

クローズアップ



# あかがねミュージアム

建物外観

濱 崎 啓

(Kei Hamazaki)

フジテック株式会社  
西日本支社 四国支店

## 1. はじめに

愛媛県新居浜市に総合文化施設「あかがねミュージアム」がオープンしました。

「あかがね」とは銅のことで、かつて新居浜市を語る上で欠かせなかった別子銅山にちなみ、建物の流線形の外壁は全体が銅で覆われています。

曲線を生かした施設内には多目的ホール、スタジオ、美術館、展示室などが設置されています。内装は白を基調に仕上げられ、随所にやわらかい雰囲気が漂っています。

施設の計画時には市民参加型のワークショップが実施され、市民の声が設計に生かされています。新居浜市だけでなく、市外、県外の方にも楽しんでいただける施設となっています。

## 2. 建物概要

所在地：愛媛県新居浜市板井町二丁目8番1号

建築主：新居浜市

設計・監理：株式会社 日建設計

施工者：特定新居浜市総合文化施設建設工事

三井住友建設・一宮工務店・白石工務店  
共同企業体

敷地面積：3,950.83㎡

延床面積：8,894.14㎡

構造：S造一部SRC造

階床数：地下1階、地上3階

竣工日：2015年6月

## 3. 昇降機設備

エレベーターは、2台設置されています。

乗用エレベーターは、館内の中央に位置し、施設の利用者全員が使いやすいよう、バリアフリーにも配慮されています。エレベーターホールは、かまぐらのような楕円形の独特な形状をしています。白色に光るホールランタン、乗場ボタン、階表示を1枚のパネルに配置し、乗場扉も白色に塗装され、白を基調とした館内の雰囲気に溶け込むよう、シンプルに構成されています。かごは二方向出入口で、意匠は乗場と同様に、天井からボタンの発光色まで建物と合わせて白で統一されています。

荷物用エレベーターは、出入口の間口、高さをかごの間口、高さと同一にするなど、多種多様な施設構成に対応するために工夫されています。

クローズアップ



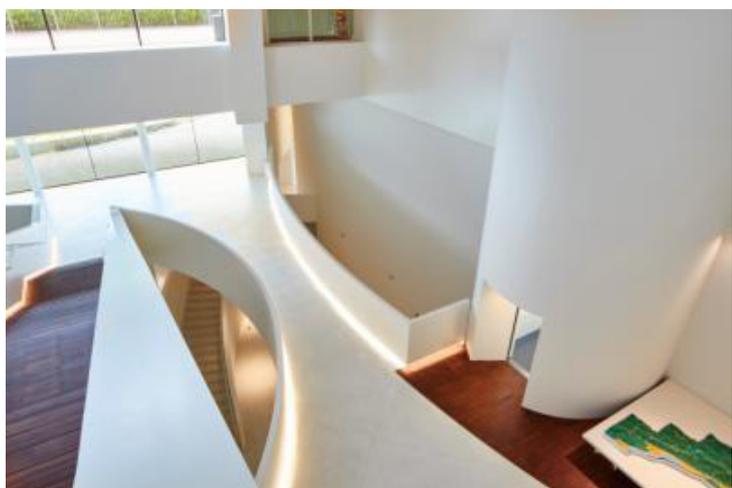
乗用エレベーター 2階乗場



乗用エレベーター乗場正面



乗用エレベーターかご内



エレベーターホール外観

エレベーター仕様 (計2台)

号機	用途	制御方式	運転方式	積載質量 (kg)	定員 (名)	速度 (m/min)	台数 (台)	停止階床数 (サービス階)	メーカー	備考
1	乗用	インバーター	乗合全自動方式	1000	15	60	1	4 (正面B1, M1, 1背面2)	フジテック	車いす仕様 二方向出入口
2	荷物用	〃	単式自動方式	2000	-	45	1	3 (B1, 1-2)		